

本園の教育・保育目標

「 明るく たくましく 思いやりのある子ども 」

令和6年度に向けて、別紙の教職員自己評価・保護者評価などを参考に、令和5年度についてご意見・ご感想等をお願いいたします。

- * フルーツ会議(0～2歳児担任により会議) スカイ会議(3～5歳児担任により会議)
- あおぞら会議(フルーツ組・スカイ組の代表と主幹保育教諭、副園長、園長との会議)
- 給食会議(あおぞら会議メンバーに給食関係者を加えた会議)
- 離乳食会議(さくらんぼ組保育教諭、管理栄養士、調理師、園長との会議)

1. 教育・保育目標、指導計画について

・日々の保育業務に忙しい中、各種会議の時間を設けて、職員の連携や共通理解を図りながら、保育目標を目指す努力をされていると思います。

・子ども達が園目標の通り「明るく、たくましく、思いやり」と成長している様子がとても嬉しく思います。いつもしっかり挨拶をしてくれることに驚きます。

2. 教育保育環境、園内外の研修について

・季節に応じた室内の環境づくり、園外保育や行事を通して子ども達が様々な体験ができるような工夫がされていると感じられます。

・園外研修にも積極的に参加されているので、そこで得たことが保育に生かされていくことを希望します。

・いつも季節を感じられる装飾で、子ども隊も保育者も楽しく過ごせるような環境だと思います。

3. 教育・保育の内容・方法、幼保小連携について

・年齢に応じた遊びや体験、また消防署見学や地域と関わる活動など、とても配慮されていると感じます。

・外部講師を招いての英語や音楽遊びなどは、子ども達の興味や関心が広がり大変良い事だと思います。

・子どもたと一人一人に対して寄り添い、一緒になって楽しみ、喜び、挑戦している様子が感じられます。扇田という地域も大切にしている保育もとても素敵です。

4. 参観、卒園式、コロナ禍において、全体的なご意見・ご感想等

・卒園式は、卒園児・在園児共に落ち着いて参加していたように感じました。卒園児一人一人が「大きくなったら〇〇〇になりたい」という場面がありましたが、「扇田こども園の先生になりたい」と言った子どもがいて心に残りました。その言葉から、その子にとって園が心地の良い場所であったという事を感じました。子ども達にとって居心地の良い園で過ごせるのは何よりうれしい事だと思いました。

・卒園式では、卒園児と在園児が一緒になって、思い出を振り返り、卒園を温かい雰囲気の中でお祝いしている様子が見られていたと思います。最後の保護者とのハグで、子ども達の成長をみんな喜び、園と保護者、子ども達の関係性がみえて感動しました。

ご協力ありがとうございました。みんなで新型コロナウイルス感染症に気を付けて楽しい毎日を過ごしましょう。